

一般社団法人自然環境共生技術協会(NECTA)
令和 7 年 第 1 回技術セミナーのご案内
～ クマ類（ヒグマ・ツキノワグマ）の保護管理対策 ～

人口減少・高齢化等による人の活動の低下により、クマ類の分布が人の生活圏周辺まで拡大する中、令和 5 年度は、堅果類の凶作等により、クマ類による人身被害が過去最多を記録した。なお、環境省が公表した令和 7 年度 4～7 月におけるクマ類出没情報（速報値）は、令和 5 年度の同時期の出没情報を上回り、過去 5 年間で最多となった。

環境省では、令和 6 年 2 月専門家検討会において「クマ類による被害防止に向けた対策方針」を取りまとめ、人の生活圏とクマ類の生息域の空間的な分離（すみ分け）、2000 年代以降に頻発している大量出没による人とクマ類の軋轢の低減、ゾーニング管理・広域的な管理・順応的な管理を推進していくこととした。また、同年 4 月には、クマ類を指定管理鳥獣に指定するとともに、関係省庁による施策パッケージを公表した。さらに、令和 7 年 9 月、改正鳥獣保護管理法に基づき、市町村長判断により人の日常生活圏における銃猟を可能とする緊急銃猟制度が施行された。

本セミナーでは、これらクマ類の保護管理対策に係る最近の動向について、鳥獣保護管理法に基づく仕組みや対策、また、クマ類の生態も含めた保護管理の実情と課題について紹介していただきます。人とクマ類のすみ分けを目指し、新たな共生のかたちを探る各地の現場で奮闘する皆様の参考にしていただければ幸いです。

開催概要

- 日 時：令和 7 年 10 月 28 日(火) 15 時～17 時
- 事 務 局：一般社団法人 自然環境共生技術協会 会議室
東京都中央区日本橋人形町 3-11-2 レコルテ 85 ビル 4F
電話：03-6280-3722
- 開催方法：オンライン配信（上限 100 名・先着順）／当日の質問等はチャットで受け付けます。
- 参 加 費：無料（**事前申込必要**：NECTA 会員のほか、地方公共団体の野生生物保護管理担当者の参加も歓迎します。）
- 参加申込：一般社団法人 自然環境共生技術協会（NECTA）事務局 e-mail：necta-1@necta.jp
上記メールアドレスに下記**登録事項を記載の上、10 月 21 日(火)まで**にお申込下さい。
【登録事項】ご氏名、ご所属、電話番号、メールアドレス

開催内容

- ◎15：00-15：40 環境省自然環境局野生生物課 鳥獣保護管理室長 佐々木真二郎氏
「クマ類の保護管理制度（仮題）」
- ◎15：45-16：35 一般財団法人自然環境研究センター 上席研究員 小林喬子氏
「クマの保護管理に向けた地域の取り組み（仮題）」
<休憩 10 分間程度>
- ◎16：45-17：00 総合討議・意見交換 以上